

平成 30 年 7 月富津市教育委員会定例会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>こんにちは。大変暑い日が続いておりますので、委員の皆様におかれましては、くれぐれもご自愛いただきたいと思います。また、この猛暑に伴い、児童生徒の熱中症等について報道されておりますが、エアコン設置等については、今後における大きな課題になるのではと考えております。また、中学校については、君津支部総体が今年は 14 日から始まり、勝ち上がった学校は県大会への参加となっており、すでにバドミントン、バレーボールの県大会が 26 日から始まっております。小学校については、夏休みに入り、児童は楽しい日々を過ごしていることと思います。今のところ、大きな事故の報告は入っておりません。本日の議題については、『富津市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について』など、議案 3 件、報告 1 件でございます。忌憚のないご意見をお願いいたします。それでは、平成 30 年 7 月富津市教育委員会定例会議を始めます。本日の会議録署名委員の指名でございますが、小坂委員をお願いいたします。</p>
小坂委員	はい。
岡根教育長	<p>それでは、教育長報告を申し上げます。1 ページをご覧ください。1 番目の防犯協会評議会ですが、6 月 28 日の午後に開催されました。市長が会長を務める会議で、平成 29 年事業報告・収支決算、平成 30 年度事業計画・予算が審議され、原案どおり可決された後、管内の犯罪発生状況等について、富津警察署の生活安全課長からの講話がありました。次に、2 番目の千葉県都市教育長協議会第 2 回役員会・全体会・分科会・情報交換会ですが、夏に千葉県教育委員会教育長に提出する要望書について、協議いたしました。この内容を、千葉県教育委員会連絡協議会と千葉県町村教育長協議会の三団体で最終確認し、要望書を提出することとなります。次に、3 番目の池田教育委員辞令交付式ですが、7 月 2 日に市長応接室にて行われました。池田委員さん、今後ともどうぞよろしくをお願いいたします。次に、4 番目の君津地方県立高等学校長との懇談会ですが、毎年一度行われるもので、県立高等</p>

学校長、教育事務所長及び4市教育長が集り、高等学校の改革プランや各学校の抱えている諸問題等について、意見交換をいたしました。

5番目の君津地方教科書採択協議会ですが、本日の議案にあります教科書採択に関する協議会です。なお、この議案については、9月1日までは非公開内容となっております。次に、6番目の千葉県公立学校教頭会第4ブロック研修会ですが、南房総教育事務所管内と東上総教育事務所管内が第四ブロックとなっております、その役員の方々の研修会が木更津で開催されました。それぞれの地区の課題等の情報交換が行われました。7番目の富津市PTA連絡協議会バレーボール大会ですが、全ての学校がエントリーして大会が開催され、青堀小学校が9連覇をいたしました。なお、上位4校の青堀小学校・飯野小学校・大貫小学校・環小学校については、支部大会に参加する予定です。次に、8番目の叙勲勲章伝達ですが、長きにわたり、学校医としてご尽力いただきました、故・坂原和夫先生が瑞寶単光章という勲章を受章されましたので、ご遺族へお届けいたしました。9番目のフジノ杯争奪ジュニアサッカー選手権大会ですが、千葉日報社の主催で行われ、副市長とともに、開会式に参加いたしました。児童数が減少する中ですが、南房総地区の20チームのサッカーチームが参加しまして、懸命にゴールを追いかけておりました。結果としましては、木更津市のC Iイレブンというチームが優勝しました。10番目の金谷海浜公園プール開きですが、毎年、海水浴場の海開きの神事とともに金谷海浜公園プールも安全祈願の神事が執り行われておりまして、今年も観光協会天羽支部金谷地区の皆様の臨席のもと、開催されました。このプールについては、金谷小学校児童が体育の授業で使用させていただいております。プールの壁画も、卒業記念として毎年描かせていただいております。11番目の健康づくり推進協議会ですが、特に健康診断等の実施状況をどう高めていくかが課題となっており、今年度も様々な啓発事業が提案されました。自らの健康を意識して、市民の健康寿命が延びていくことが富津市の活性化につながるものと期待しております。また、こちらには記載しておりませんが、7月29日に子ども会育成連

	<p>絡協議会主催による、富津市の子供たちが参加するサマーデイキャンプが飯野小学校で行われ、私も参加いたしました。例年は4年生以上で募集していたものを、今年は3年生以上で募集しましたところ、例年の3倍以上の約160人というたくさんの子供たちの参加がありました。青少年相談員の方、子ども会、地元の消防団の方達等にもご参加いただき、ゲームを行ったり、カレーライスを作ったりして楽しんでいました。子供たちにとっては、夏休みのいい思い出になったのではないかと思います。以上で教育長報告を終わります。ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、各課報告をお願いします。始めに教育総務課、お願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。教育総務課から報告いたします。6月28日、大貫中学校において、市内各小中学校を対象とした図書管理システム研修会を行いました。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長 高梨参事</p>	<p>はい。ありがとうございました。続いて学校教育課、お願いします。</p> <p>はい。学校教育課から報告いたします。7月9日、湊小学校において、天羽小学校再配置個別計画検討協議会第1回PTA等部会議を開催いたしました。統合後の組織・予算を決定するため、4校の現状を把握するとともに、今後の進め方について話し合われました。7月11日、202会議室において、本年度第1回の学校給食運営委員会を開催いたしました。2年任期で改選の年に当たり、委員長・副委員長を選出いたしました。委員長には学識経験者として元大貫中学校長の川名泰氏、副委員長には校長会代表の川名賢青堀小学校校長が選出されました。給食費の滞納状況や放射性物質検査の報告が行われた後、昨年度出されました『学校給食施設整備に向けた提言』の説明を行いました。7月12日、教育長訪問としまして、教育長をはじめ教育委員の方々、教育部長をはじめとする教育委員会事務局で大貫中学校を訪問いたしました。特性を活かした教育実践がなされ、真剣に授業に取り組む教師と児童の姿が見られたと思います。7月13日、502会議室において、第2回学校保健担当者会議を開催いたしました。今年度から、就学児健康診断を市役所1会場で行うための説明や協力依頼を行いました。</p>

また、来年度から結核検診の精密検査受診者の決定方法について、今年度の定期健康診断の反省として保健担当者から出されたものについて等の話し合いが行われました。反省は、おおむね予防財団に対するものが多く、要望すれば改善されるものが多いように考えます。7月13日、503会議室において、本年度2回目の臨時校長会議を開催いたしました。富津中学校から調査結果報告書が提出されたことを受けて、報告と一層の子供に寄り添う学校経営について指導いたしました。7月20日、401会議室において、本年度第1回の教育支援委員会を開催いたしました。本委員会は、一昨年度まで『就学指導委員会』と呼ばれていたものでございます。保護者の意向により、児童生徒が特別支援教育に該当するかを判定する会議でございます。対象者は、小学校2年生3名、4年生2名、5年生2名、6年生5名の合計12名でございます。今後は、結果を学校・保護者に通知し、適正な就学指導が諮られるよう努めてまいります。7月20日に市内全小中学校が夏季休業になりました。働き方改革の一環としまして、本年度より、8月13日から16日の4日間を学校閉庁といたしました。7月25日、401会議室において、富津市教育委員会・校長会教育懇談会があり、校長会より予算や施設修繕等について、市教委に要望がございました。以上でございます。

岡根教育長
河野所長

はい。ありがとうございました。続いて教育センター、お願いします。
はい。教育センターから報告いたします。7月3日、502会議室において、自立支援指導員会議を行いました。指導に当たっている児童生徒の1学期の状況について報告があり、情報交換を行いました。7月14日から23日まで、君津支部総合体育大会が開催され、猛暑の中でしたが、それぞれの会場で、精一杯の力を出し切った試合が繰り広げられました。結果は、お手元の資料のとおり、8団体、個人22名が県大会への出場権を獲得いたしました。7月20日、401会議室において、英語指導員研修会を行いました。1学期の各小学校での外国語や外国語活動の取組状況を確認するとともに、2学期に向けての課題を話し合いました。また、指導法についての研修も行いました。7月24日、401

<p>岡根教育長 當眞課長</p>	<p>会議室において、第2回管理運営研修会を実施いたしました。講師は、南房総教育事務所主席管理主事の菊地定勝氏にお願いし、『富津市の教頭・教務に期待すること～危機管理を含めて』という演題で、お話をいただきました。教頭・教務として、校長や教職員、子どもたち、保護者からどのような期待をされているかを、ワークシートに記入しながら自分自身を振り返らせるとともに、今、学校に求められている、授業改善と業務改善をどうバランスよく実施していくかが大切だというお話がございました。また、管内の懲戒処分の現状を説明しながら、職員一人一人の危機管理意識をさらに向上させるとともに、職員にこまめに声をかけることが大切だと訴えられました。今後の学校経営に大変役に立つ有意義な研修となりました。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。最後に生涯学習課、お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課の報告をいたします。7月1日、南房総国定公園・富津公園周辺において、君津地区スポーツ推進委員連絡協議会主催による、君津地区スポーツ・レクリエーション祭（富津公園歩け歩け大会）が開催されました。当日は、暑い中、君津地区4市などから353名の参加者により、公園内や白砂青松の約5kmのコースをウォーキングいたしました。ゴール後には、恒例の冷えたスイカが振る舞われ、参加者を喜ばせておりました。7月8日、富津市スポーツ推進委員連絡協議会主催による、F T S杯争奪スポーツ大会が実施されました。市総合社会体育館では、インディアカ及びソフトバレーボール大会をそれぞれ、女子の部・混合の部に分かれて競技が行われました。また、市民ふれあい公園多目的広場では、グラウンドゴルフ大会が男子の部、女子の部に分かれて行われました。なお、この大会は10月28日に君津市で開催予定となっている君津地区スポーツ・レクリエーション祭の予選を兼ねて行い、入賞された選手の方々が参加されます。7月14日、富津公民館ホールにおいて、君津地方社会教育委員連絡協議会主催による、第53回君津地方社会教育推進大会が開催されました。当日は385名の来場があり、富津市からは、高橋社会教育委員長はじめ94名が参加いたしました。この大会において、社会教育の振興に関する</p>
-----------------------	--

	<p>功績に対し、個人の部として、富津市公民館運営審議会委員を努めていただいております山中晴一氏、渡辺早苗氏の両名が表彰を受けました。また、記念講演では、株式会社千葉日報社の伊澤敏和氏により『まだまだ見つかる地元の宝 ～いつもの風景から魅力を再発見～』を演題とし、ご講演をいただきました。7月18日、502会議室において、富津市ふれあいスポーツフェスタ2018第3回実行委員会会議を開催し、当日のタイムスケジュール、施設配置案など4件について協議をいたしました。7月20日、201会議室において、平成30年度第1回天然記念物高宕山のサル生息地のサルによる被害防止管理委員会会議を開催し、平成29年度被害防止管理事業報告及び決算について、審議し承認されました。7月24日、502会議室において、平成30年度第1回の富津市文化財審議会を開催いたしました。議題は、平成29年度文化財審議会事業報告、平成30年度の事業計画について、鋸山の文化財指定など5件を審議いたしました。その他といたしまして、内裏塚古墳群の今後の保存活用について、佐貫城跡の史跡指定について等、今後、審議していかなければいけないといったご意見がございました。以上でございます。</p>
岡根教育長	はい。ありがとうございました。各課報告の中でご質問・ご意見等がございますか。はい。坂部委員。
坂部委員	はい。中学校の夏休み期間中の部活動について、お聞きします。大貫中学校については、土日が休みになったと聞いたのですが、他の中学校はどのようになっているのでしょうか。
河野主幹	はい。県から『安全で充実した運動部活動に関するガイドライン』が出されておりまして、それによりますと、休養日の設定については、『平日に1日以上、週末に1日以上、少なくとも週当たり2日以上設けることを基準とする。』と示されておりまして、校長会で、『夏休み期間中に限っては、土日の部活動は休みにする。』という取決めを行ったと伺っております。
坂部委員	わかりました。市内の中学校は全て土日が休みということですね。
岡根教育長	現時点において、教育委員会として、4市でどのように対応していく

	<p>かについては、まだ正式には決定しておりません。というのも、県が運動部活動のためのガイドラインを作成しまして、そちらとともに『各市町村においても、ガイドラインを作成してください。』という通知がございました。そこで、4市が不統一ではいけないので、『4市で同様のガイドラインをつくりましょう。』ということになり、現在、取り組んでおります。ですが、すぐに夏休みを迎えてしまうということで、校長会では、4市の校長会が集まり、夏休み期間中の部活動については、1日は3時間程度の練習時間で行うこと、土日は休みとすること、学校閉庁期間は行わないこと等の申合せを行い、それを各学校に周知して、実施しております。教育委員会よりガイドラインとして示せば、しっかりと取り組んでいくことができるのですが、まだそこまでのコンセンサスが得られていないので、校長会には『校長会なりの判断を行ったもので今年の実施してください。』と指示させていただきました。</p>
<p>坂部委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>他にご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、次に付議議案に入ります。議案第1号富津市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について、説明をお願いします。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。議案第1号について、ご説明申し上げます。3ページをご覧願います。議案第1号は、富津市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正しようとするものでございます。これは、国の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱第3条第3項の規定に基づいた国庫補助限度額及び所得割課税額の算定方法の改定のため、規則の一部を改正するものでございます。主な改正についてご説明いたしますので、5ページの新旧対照表をご覧願います。現行規則第2条にある補助の対象範囲及び補助金の額については、国庫補助限度額の改定により、5ページ別表（第2条関係）に改めました。次に、所得割課税額の算定方法の改定でありますが、7ページをご覧願います。政令指定都市において課税されている場合は、所得割の標準税率で6%として算出した額を用いるよう改定するものでございます。4ページにお戻りくださ</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>い。附則といたしまして、この規則は公布の日から施行し、改正後の富津市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の規定は、平成30年度の予算にかかる補助金から適用いたします。以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>はい。ありがとうございます。議案第1号について、ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第1号は承認されました。続いて、議案第2号地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定による点検評価に係る報告書の作成、議会への提出及び公表について、説明をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。議案第2号について、ご説明申し上げます。9ページをご覧ください。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定より、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を教育に関する学識経験者の知見を付して別添のとおり報告書とし、市議会に提出するとともに公表することについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第8号の規定により、議決を求めるものでございます。教育委員の皆様には、6月の定例会後の協議会で、点検評価の趣旨、報告書の構成、教育委員の活動状況、各課の取組及び教育委員会の自己評価について、ご説明申し上げましたが、その後、学識経験者のご意見及び評価をいただきましたので、本日、お示しいたします。別冊をご覧ください。それでは、外部評価者の意見及び評価について読み上げさせていただきます。別冊、教育委員会の点検・評価のうち学校教育の充実について、14ページをご覧ください。外部評価者（I）の方からは、『教育総務課、学校教育課、教育センターの取組については、教育行政に関する基本の方針によって、広範かつ専門的な具体の教育的行政事務が執行されていると推察します。自己評価では、到達度という見方からB評価となっていますが、厳しい財政状況の中、苦慮しながら事務の執行がされていると思います。総合教育会議により、教育委員会と市長の意思疎通が図られ、「富津市小・中学校再配置計画」が策定されたことは、教育行政の方向性が図られたものと思います。</p>

学校施設の整備については、現在在校している児童生徒の安心・安全な環境づくりのため急務であると考えます。「富津市小・中学校再配置計画」との整合性はもちろんであり、予算も伴うところではありますが、3月に策定した「富津市学校施設整備基本計画」に基づき、計画的な施設整備を望みます。「富津市小・中学校再配置計画」に基づき、平成32年4月の統合に向け、保護者説明会や地区説明会、アンケートによる意識調査、再配置だよりの発行等で理解は深まっていると思いますが、児童生徒の教育条件の改善を一番に考え、計画を推進されるよう切にお願いします。学校給食管理運営事業では、「学校給食施設整備に向けた提言書」を受け、老朽化した3調理場を1箇所へ統合する新共同調理場の建設に向け、協議を進めていただきたい。また、できる限り地産地消の推進に努め、児童生徒に安全で安心な美味しい給食を安定的に提供し、地域の自然、食文化への関心と理解を深め、地域への愛着を育てていただきたい。子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう、教育センター職員がきめ細かな学校訪問を心がけ、特別支援教育、生徒指導、教育相談等積極的な指導、助言をお願いします。』というご意見をいただきました。外部評価者（Ⅱ）の方からは、『事業評価を目標数値で到達度に視点を置かねばならないことは客観性を高めるには重要であるが、目標数値（割合も含めて）の設定根拠がわかりづらい。例えば、6ページに記載されている体力向上プログラムを活用した教科体育の充実（運動能力証交付率）目標値、到達点も100%を越えている。また、他に到達点より目標値が低い項目がある。人口減少傾向、財政問題等将来に向けて様々な課題がある中で「富津市小・中学校再配置計画」、「富津市学校施設整備基本計画」を策定し実施に着手するに至ったことは、市の歴史の中では大きな変革であります。遅すぎるという声もあるが、市民の意向等は丁寧に対応した教育委員会事務局（学校再配置推進室）の職務には、一定の評価に値するものと考えます。今後のスムーズな実施に期待します。教育かわら版は、ホームページ等のインターネット時代とはいえ、まだまだ紙対応でなければならない市民は多いです。教育委員会の取組の一端やタ

イムリーな情報提供、発信は当面必要と思います。通学路の安全確保に向けた取組は、様々な改善や協力が見られ、成果が上げられています。児童生徒の減少や統合による通学方法等の変更があると思いますが、通学路は市民、地域住民の生活道路でもあります。交通事故防止さらには自然災害等からの安全対策も今後続けてほしいです。』というご意見をいただき、いずれの評価もBとなっています。続いて、生涯学習の充実等について、25ページをご覧ください。評価者（Ⅰ）の方からは、『生涯学習においても厳しい財政状況の中、事業の廃止（休止）や縮小が求められ、職員の一層の創意工夫が必要不可欠となっています。そのような状況下において、事業の内容、参加者数、利用者数を見ると一定の評価ができるものと思います。今後も、市民のニーズに対応した事業内容や手法を創意工夫し、施策展開がされるよう期待します。また、公民館等の老朽化に伴い改修する箇所が増加していると思われませんが、整備計画を立て、安全・安心な環境づくりをお願いします。図書の間年利用冊数が、職場体験者や市民ボランティアの協力で目標値を超えることができたのは、評価できると思います。引き続き創意工夫して図書室の環境整備に努め、快適な図書の空間づくりに努めてください。青少年を取り巻く環境は大きく変化しています。携帯電話やスマートフォン、インターネットでの青少年が巻き込まれるトラブルが続発し、また、いじめや不審者の問題も今日課題となっています。このため、一層の家庭、学校、地域が一体となり、健全な育成環境が整備されるよう願います。』というご意見をいただきました。評価者（Ⅱ）の方からは、『人口減少の傾向と構成の変化を考慮すると、多くの施策事業の利用者数、参加者数を増加させることは容易でない。現状維持に職員だけでなく多くの市民が努力されていることだと推測します。今後はさらに、目標値の設定根拠の再考を「数」より「質」の向上を求めていく中で必要ではないか。図書館事業においては、様々な改善や市民ボランティアの協力などにより利用冊数の増加につながったことは、高く評価したい。本市の地理的広域性や人口の分布、交通手段の利便性等を勘案すると移動図書館、公民館、市民会館の図書

室の有効性はさらに高まることが期待されます。これらの成果を、自信をもってアピールしていくことを期待します。人口減、少子化の中での子ども会活動事業や青少年相談事業について、推進役員の方々のご苦勞を察します。各地域の今後の想定の中で従来の組織の統廃合を含めた大きな見直し等も必要かと思えます。同様の問題地域の対応等を参考にしたい。高宕山のサル被害については、富津市に自然豊かな居住地を求めて来る方々にとっては、イノシシ被害とともにマイナスイメージとなっていると聞きます。天然記念物ということで、教育委員会の管轄だけでなく県や市としての対応をさらに期待したい。』というご意見をいただき、いずれの評価者もBとなっています。続きまして、29 ページのスポーツ・レクリエーションの振興をご覧ください。評価者（Ⅰ）の方からは、『スポーツ・レクリエーションの振興についても、厳しい財政状況の中、事業の廃止や縮小が求められ、創意工夫が必要不可欠となっています。経験豊富なスポーツ推進委員やスポーツ・レクリエーション推進員との連携を図り、各種スポーツイベントの参加者の増加につながるよう創意工夫を期待します。体育施設の管理運営については、施設の老朽化に伴い大規模な改修等が必要と思われませんが、指定管理者と緊密な連携を図り、利用者の安心・安全を第一に考え計画的に修繕、改修を進めていく必要があります。』というご意見をいただきました。評価者（Ⅱ）の方からは、『社会体育振興事業として、各種スポーツイベント・競技大会では、それぞれの参加者数が前年度比マイナスであります。これは、他の事業評価でも指摘がありましたが、人口減少傾向、少子高齢化の現実の中では予想されることでもあります。そのような実情の中、職員はもちろんですが、スポーツ推進委員及びスポーツ・レクリエーション推進員の活躍には敬意を表します。参加者が増加しているイベント（スポーツ教室、歩け歩け大会、県民マラソン等）の背景を分析、今後の振興事業のあり方の参考にさせていただきたい。「総合型地域スポーツクラブ」の活動は“身近な地域”“生涯にわたって”という高齢化社会における課題に対応できる事業であります。「佐貫クラブ」の活動には、運営に携わっている人

	<p>たちの思いと実務に敬意を表します。その内容、方法を行政もさらにバックアップし、2箇所という目標値を達成することを期待します。』というご意見をいただき、いずれの評価もBとなっています。本日の教育委員会定例会においてご承認いただければ、9月定例市議会の会期中に議員に報告書を配布させていただき、議会への報告とさせていただきます。また、公表につきましては、市ホームページに掲載を予定しております。以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。議案第2号について、ご質問・ご意見等はございますか。はい。小坂委員。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>はい。富津市小・中学校再配置計画に基づき、天羽中学校校舎改築等、色々ご苦勞されながら進んできた訳ですけれども、7ページには、『今後の課題として、施設の老朽化対策及び安全性を最優先とした計画的な施設整備を実施していく。』と記載されておりますが、これに加えまして、エアコンの設置等についても、今後の課題になっていくと思います。皆様もご存じだと思いますが、エアコンの設置等については報道で取り上げられており、教育環境の平等ということを盛んに言っております。エアコンの設置状況については、東京都の場合は99.9%設置されているけれども、千葉県の場合は44.5%しか設置されていないということを知りました。また、エアコンをひとつ設置するのに、費用が240万円かかると言われていたようです。岐阜県多治見市では、全ての小中学校にエアコン設置を行うと、費用が約16億円もかかるそうなので、結局は予算がないということで、多治見市からは『今までは学校の安心・安全面を考慮して耐震化と老朽化対策を優先に行ってきた。だからエアコンまでは手が回らなかった。』というお話があったということで報道されておりました。繰り返しになりますが、7ページに記載されている内容に付け加えまして、これからはエアコンの設置等についても、今後の課題として考えていかなければならないのではないかと思います。大変な課題を抱えていると感じました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございます。平成30年度については、しっかりとした計</p>

画を立て、ビジョンを示して評価、進捗状況に加えていく必要があると思います。他にご質問・ご意見等はございますか。では、私からひとつ申し上げます。14 ページにありますように、外部評価者(Ⅱ)の方から、『目標数値（割合も含めて）の設定根拠が分かりづらい。』というようなご意見がございましたが、こちらにつきましては、次の教育施策の中で変更しなければならない部分が出てくるかもしれません。

6 ページにありますように、『運動能力証交付率』の指標については、平成 27 年度は 139.0%という数値になっており、県との比較の中ではこれだけ上回っているということであり、目標値については、『さらにこれだけ上回っていきましょう。』というところで設定しておりますが、設定の仕方がこれで良いのかというご意見がありましたので、改めて確認が必要なのではと感じております。それから、『体力・運動能力調査で県平均を上回った調査項目の割合』の指標については、小学校 1 年生から中学校 3 年生までの運動能力テストの項目がそれぞれあり、例えば、1 年生男子・女子の握力について、県平均よりどのくらい上回っているのかが一目されるので、そこから上回った項目の数を学年別・男女別でどのくらい上がるかというところを目標値としておりまして、一般の方々にとっては、どのようなものを評価項目にしているのか非常に分かりづらく、見えないのだろうと感じました。我々とすれば、各学校において、例えば、学年男女別で、『運動能力の項目の上回る数を増やしていきましょう。』ということを目標値としまして、割合の数になりますが、これは下がってしまい、平成 27 年度は 72.9%だったのですが、平成 29 年度は 70.8%という数値になっております。もう少し分かりやすい標記が必要であるというご指摘を受けておりますので、今後、検討していく必要があろうかと思っております。他にご意見・ご質問等はございますか。無いようですので、議案第 2 号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第 2 号は承認されました。続いて、議案第 3 号平成 31 年度使用教科用図書の採択について、説明をお願いします。なお、この議案は、富津市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項第 5 号、会議を公開することに

<p>細谷主幹</p>	<p>より教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。全員賛成ですので、議案第3号の審議は非公開で行うことに決まりました。なお、この議案は、教育委員会全体に関わるものですので、退席すべき職員の指定はありません。それでは、議案第3号平成31年度使用教科用図書の採択について、説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第3号について、ご説明申し上げます。10ページをご覧ください。議案第3号は、平成30年度教科用図書君津採択協議会の選定結果に基づき、平成31年度に使用する義務教育諸学校における学校教育法第34条及び附則第9条に規定する教科用図書を採択することについて、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条5項及び第14条の規定により、富津市教育委員会の議決を求めるものでございます。本年度、君津地区採択協議会では、平成31年度から中学校の教育課程に新たに加わる『特別の教科 道徳』の教科書の選定と、平成31年度に小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書及び平成31年度に使用する小学校の全ての教科書を選定いたしました。11ページをご覧ください。平成31年度の小学校教科用図書については、4年に一度、採択されることになっており、本来であれば、小学校の採択の年でございますが、来年度が新学習指導要領に準拠した教科書の採択となるため、平成29年度検定において新たな図書の申請がございませんでした。そのため、基本的に前回の25年度検定合格図書の中から選定を行うこととなり、平成26年度採択の教科用図書と同一のものを選定いたしました。また、中学校に平成31年度から新しく加わります『特別の教科 道徳』については、採択協議会では、基本的にはそれぞれの学年に応じて問題を考える上でふさわしい資料であること、それを踏まえた上で現代的課題のうち、大きな問題になっているいじめと県施策等々、どう取り扱うかについて検討しました。付属のノートの扱いが問題になり、テーマをはっきりさせるか、または、考えさせるか、どちらがより主題に迫れ</p>
-------------	--

	<p>るかなど実のある話合いが行われました。その結果として、東京書籍発行の『あたらしい道徳』が最もふさわしいとの結論に達しました。平成 31 年度の中学校教科用図書については、平成 30 年度使用教科用図書と同一のものを採択いたします。12 ページの表をご覧ください。小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第 9 条の規定による一般図書については、国語の 1 番、あかね書房発行、『もじのえほん あいうえお』から 15 ページの一番下の行の、外国語の 6 番、戸田デザイン研究室発行、『和英えほん』までの教科書は、同協議会により選定された小・中学校の特別支援教育用の教科書ですので、これらを選定いたしました。また、今年度はこのリストから除外された教科書はございませんでした。以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしくお願ひ申し上げます。なお、この内容に関しては教科書事務が完了する 8 月 31 日まで非公開になりますので、ご配慮くださるようお願いいたします。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。議案第 3 号について、ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、議案第 3 号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第 3 号は承認されました。ここで非公開を解きます。次に、報告事項に入ります。報告第 1 号専決事項の報告について（後援申請）、説明をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。それでは報告第 1 号について、ご報告いたします。資料 16 ページをご覧ください。後援申請については、17 ページ記載の平成 30 年 6 月 20 日申請受付分、君津地方教育研究会ほか 6 件を承認しましたので、ご報告いたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。報告第 1 号について、ご質問はございますか。無いようですので、次にその他に入ります。何かございますか。はい。榎本委員。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>はい。小中学校における熱中症対策について、お聞きします。今年は今までにないほどの暑さとなっており、熱中症対策が必要となってくると思います。国も、小中学校のエアコンの設置について補助金を出すことを決定したようなので、恐らくはここ数年の内に進んでくると</p>

	<p>思います。そのような中で、今できること、例えば、熱中症の予防法及び対処法等について、児童生徒への指導はすでに実施されていらっしゃると思いますが、繰り返しの指導をお願いしたいと思います。それから、ひとつ確認させていただきたいのですが、学校には熱中症になってしまった場合の、スポーツドリンクや冷やすための道具等は常備されているのでしょうか。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。経口補水液等の専門的なものは、保健室に常備しております。また、保健室については朝から冷房を入れておりますし、体調が悪くなった児童生徒については、保健室で休ませております。一般教室等は別としまして、保健室には氷枕等のための大量の氷も用意しており、熱中症に対応できるものを常備しております。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>それは、各学校にあるということよろしいでしょうか。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。</p>
<p>坂部委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>昨日に行われた校長会の中で、先般、愛知県で校外学習から戻った小学1年生の児童が倒れ、熱射病で亡くなったという報道があったことについての話が出ておりましたが、あのような状況での学校側の判断については、非常に難しいと思います。1時間程度の校外学習を行って帰ってきたところで児童が倒れ、今回の事故が起こってしまったということでしたが、特に小学生くらいでは、体調不良等を表現することが難しい部分もあるのではないかと思います。『一定の温度を超えた場合には、校外学習等は自粛する。』というような規則をつくってしまえば違うのでしょうかけれども、なかなか踏み切ることも難しいですし、スポーツ庁からは、どの程度であればスポーツをやめさせるということについては、『それぞれ、学校の判断にお任せします。』というようになっているので、ちょっと難しいかもしれないとは思いますが、ただ、先ほどお話したような事案もございますし、各学校ではそれぞれ工夫されているようです。例えば、富津小学校では、教室は暑いので別教室へ移動して指導を行う等の工夫をされていると聞いておりますが、やはり学校は暑いという現状がございます。千葉県の場合には、海の</p>

<p>坂部委員</p>	<p>風が吹くので、他の暑い地域と比較すればそこまででもないのかもしれませんが、それに甘んじていいのかという話にもなりますし、その辺りはなかなか難しい判断になるかと思います。今後は、引き続き学校現場と情報共有しながら、こちらとしましては、補助も含めて、できる限りどんどん進めていきたいと考えております。他に何かございますか。はい。坂部委員。</p> <p>はい。夏休みに入り、各小学校でのプール開放を行っていると思いますが、プール開放に参加していた高知県の小学3年生の児童が溺れ、意識不明の重体であるという報道がございました。市内の各学校については、恐らく保護者の方やPTAの方々にご協力いただいて監視を行っていると思うのですが、教員の方についても、そのような事故がありましたので、十分に気を配りしっかりと監視をしていただくよう改めてお願いしたいと思います。</p>
<p>河野所長</p>	<p>はい。プール開放については、全ての学校が実施している訳ではなく、各学校の判断に任せておりますが、監視については、基本的には保護者の方、PTAの方が行っている学校が多いようです。ただし、水質及び施設等の管理等もありますので、そちらの部分については学校職員で対応しているかと思います。</p>
<p>坂部委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>他に何かございますか。無いようですので、教育総務課、お願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。それでは、次回の教育委員会定例会議日程でございますが、8月22日、水曜日、午後10時から、市役所4階、401会議室にて開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。以上で本日の会議日程は、終了させていただきます。</p>